



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2014-2015 年度 No. 4

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2014-2015 年度 会長 坂井彦就、幹事 岩崎 修

2014-2015 年度 RI テーマ



Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」

(ゲイリーC.K.ホアン会長)

例会記録

第 1 7 3 0 回例会

平成 2 6 年 7 月 23 日(水) よいとこ井波

1. 点 鐘 坂井彦就会長
2. ソング：それでこそ ロータリー
3. ビジター：中田修君・三吉外男君(南砺 RC)



4. 会長の時間：今日は南砺 RC の中田さん、三吉さんがビジターでいらっしゃっています。ゆっくりしてってください。今日で4回目の例会ですが、会長の時間では、一週間の出来事などについて話させていただきました。前の例会の翌日は、砺波商工会議所青年部から声がかかり出席しました。後継者向けに話をしました。タイトルは「家業から企業へ、そして継ぎたくなる会社へ」であり、その後グループ討議、発表という内容でした。参加者の殆どは後継者でありましたが、中小企業の約 65%は後継者がいないということで、みんな悩んでいます。このままでは会社やお店が無くなってしまわないか、会社を何とか変えたいが、なかなか変えることができない。と言った内容でありました。その理由としては、「父親が頑固で言

うことを聞いてくれない」であるとか、「創業当時からの社員がおり、抵抗勢力になって困る」というようなことでありました。私が 26 歳で後を継いだ頃と比べると、今の若い人は真面目だなと感じました。自分のことだけでなく、地域に貢献したいというような話もたくさん出ており、感心いたしました。第3回東日本大震災復興支援コンサートのペアのチケットが来ていますので、行ってみたいと思われる方は申し出てください。



5. 幹事報告(岩崎幹事)：①27 日(日)はいなみ太子伝観光祭氷の彫刻フェスティバルです。午後 6 時ころまでに、お集まりください。(今年度はまだ、題材未定)②例会の変更については、事務局に確認の事。



6. 出席報告: 会員数 19 名本日 13 名出席、調整後、13/17
76.47%。



7. 委員会報告: ①会員増強委員会(河合委員長): 再度の
お願いです。今月最終例会までに、2-3 名で、1-2
名の候補者を訪問して下さい。②親睦活動委員会(山
本英介委員長): 新年度懇親会の決算が出ました。一
人 7000 円ほど、口座引き落としさせていただきます。

8. ニコニコBOX(SAA: 本日 4 名)

坂井会長: 今日で例会 4 回目。だんだん楽しくなっ
てきました。ロータリーデー宜しく願います。

河合会員: 中田さん、三吉さんようこそ。暑い日が続
いています。倒れそうです。

中島会員: 我が家に夏風邪がはやっています。孫 2 人
が 39℃でぐったり、うつらないように気をつ
けたいと思います。

山本武夫会員: 中田さん、三吉さん、ようこそ、ゆっ
くりお寛ぎ下さい。先週は、大変忙しく 5 連休
となってしまいました。正月・お盆・五月以外
で開業以来初めての事です。娘の剣道大会は、
残念ながら初戦の 2 回戦で北海道に敗れました。



C.A. 「ロータリー・デー」 坂井彦就会長



坂井会長: 「ロータリーデー」について話をしますので、
後ほどご意見等をお願いします。別紙の《東となみロータ
リークラブ ロータリーデースケジュール(案)》に基づ
いて説明がある。

《案》11 月 19 日(水) 「鳥越の宿 三楽園」

・目的

1. 現会員が、ロータリーについて学び、考える機
会とする。
2. グループ討論を通じて、東となみ RC のビジョ
ンを考える機会とする。
3. 相互協力と打ち解けた親睦で友愛を深める

・記念講演

テーマ「ロータリーで学んだこと(仮称)」

講師 津田達雄(パストガバナー(砺波 RC) 6/26 依頼済)

・タイムスケジュール

(第 1 部) 16:00 開会点鐘、会長挨拶、講演、グループ
討論、グループ発表、まとめ・閉会

(第 2 部) 18:45 懇親会

・・・以上の予定です。ご意見を聞かせて下さい

齋藤会員: 直接関係ないかもしれませんが、ロータリーデー
までに一人でも二人でも新しい会員が入会され、3つの
グループに新人一人ずつ入ってもらえるようになればいい。
11月19日を目標に勧誘頑張ればいいと思います。

河合会員: グループに分かれて討議する時、今までのナ
ーナーのメンバーばかりだとどうしても白けてしまう。新
しい人が一人でもいれば、グループディスカッションの話
が弾むと思います。

齋藤会員: 余談かも知れませんが、年の浅い会員に対し
て先輩からの話が当クラブでは少ないように感じていま
す。この日に限らず、いろんな話をしていく機会を作っ
ていけばいいと思う。新しい会員が入られても、なにもない

というのであれば、ちょっと心配です。

坂井会長：ほかの団体だったら新人にしっかりと教える機会を設けているが、RCもそういう仕組みがあればよいのではないかと思います。これは課題でもあります。ロータリーデー当日に新しく入会された人ならなおいいのですが、会員になる見込みのある人だという人がいれば、出席してもらってよいと思われませんが、どうでしょうか。

岩崎幹事：私は良いと思います。

坂井会長：しっかりと話をした上で、誘うのはよいと思いますが、どうでしょうか。（「賛成」との声あり）

水島会員：私自身もよくRCのことよく分かっていない。勉強する機会として学べる機会があればよいと思う。年輩の方ともっと触れ合いができればいいと思います。

三谷会員：年数は経っていますが、行動範囲は狭いのもっと動きたいと思っています。あまり、若い人と付き合うことがなく、いずれは息子を加入させなければならないと思っている。

中島会員：会して4年目ですが、RCのことは少ししか分かっていない。残りの人生をかけて頑張りたいと思っています。

山本英介会員：講師の津田パストガバナーさん講演が終わってから懇親会までかなり時間が空いていますが、どうされるのですか。

坂井会長：各グループに少しずつ顔を出してもらえばどうかと考えています。

山本武夫会員：自分たちの活動を地域の人にPRできるように分かりやすいチラシを作るのもよいと思う。前回、イニシエーション・スピーチを聞いて、とても新鮮でした。社会奉仕活動は将来にわたって大切な活動だと思われ、もっとPRして活動を他の人に知っていただきたい。会員も同じようなレベルで考えるようになれば素晴らしいと思います。

坂井会長：決して単年度の事業として終わるのではなく、毎年実施できたらよいと思う。情報を共有し、もっと深めていけたらなおよく、それがアピールにつながるのではないのでしょうか。

長谷川会員：入会時に河合さん、斎藤さんからRCの内容を教わりました。その時は分かったつもりでいましたが、自分自身のことは出来てもRCを通してもっと大きくな

れないかと思った時、どうしたらいいか、なかなかできない。自分がやりたいことを聞く時、誰に聞けばいいのかわからない。それから、例会の雰囲気もう少し柔らかかなものになればいいのにとっています。

横山豊介会員：会員増強、いま一番大切なテーマについて話をされている。何人かが入会されることを願望しています。私自身も働きかけているが、なかなか実現できていない。タカハタ工業の社長に声をかけているが、返事がまだない。この地域としても社長には入会してもらいたいと思っている。OKをもらうまでなかなか大変であります。2か月程の 予定で頑張っていたきたい。できれば30代から40代の働き盛りの人を勧誘してもらいたい。坂井年度の大きな宿題です。

坂井会長：一通り皆さんからお話を伺いました。方向性としては、説明しました（案）のように進めたいと思いません。後日、実行委員会も組織する予定であります。当日に向けて新入会員を一人でも二人でも勧誘するということがよろしくをお願いします。

